

# ひょうたんいけ

桜台小 学校だより  
令和4年1月14日  
第45号



先日、3年生のある教室で、「マッチで火をつけるにはどうしたらいいか？」という話題になりました。子どもたちは箱の側面のざらついたところでマッチの頭をこすり、火をつけるところまではわかるのですが、そのあとどうやったら物に火をつけることができるのかは意見がバラバラでした。「火のついたマッチ棒を燃やしたいところへ投げ入れる」「マッチで紙を燃やしてからその紙を投げ入れる」といった意見が多かったです。紙を燃やす場合も、マッチ棒の火のついたところに、紙きれを上にして端を近づけて火をつけるのが一般的ですが、下においてある紙の真ん中に火のついたマッチ棒を近づければ火がつくと思っている子どもたちが多かったことにびっくりしました。

最近チャッカマンで火をつけることが多く、タバコを吸う大人も減っています。家庭でもオール電化が増え、ストーブも灯油を入れて芯をしめらし燃やす型の物を使っている家庭は減っているのかもしれませんが、そもそも商店でマッチ自体を見ることが少なくなったような気がします。

技術革新が進み、コロナ禍ということもあって、私たちの日常生活は大きく様変わりしてきています。そして教育活動に制限がある中、子どもたちが体験から学ぶ機会も失われているように感じます。子どもたちに本来つけるべき力は何なのか、生活の一コマから考えさせられる時間でした。

※学校ホームページ「桜台っ子ニュース」では、日々の学校の様子をカラーで紹介しています。



## 学校における感染症対策に係る留意事項について

三重県では感染者数が激増し、1月31日まで、県独自の「感染拡大阻止宣言」が発出されています。オミクロン株への置き換わりが進み、感染拡大を抑え込むため、感染防止対策の徹底が呼びかけられています。(市教委より保護者周知の連絡が以下のようにありました。)

【オミクロン株について(現時点における厚労省の見解)】

従来株と比べて・・・

- ・感染性が高い可能性がある。
- ・重篤度は、十分な情報がなく不明である。
- ・再感染リスク増加の可能性、またワクチン接種の有無にかかわらず、感染する可能性がある。

【変異株に対する感染予防策】

＝基本的な感染予防策は、オミクロン株であっても従来と同じです!!＝

(1) 今まで行ってきた、基本的な対策の徹底

- ・3密の回避、特に会話時のマスクの着用、帰宅時や食事前等の手洗いの徹底
- ・換気の徹底



\*学校では、空調設備を稼働しながらの常時換気、CO2モニターを活用しての窓開け、休み時間ごとに窓や扉の開放をする等、換気の徹底を行います。教室の室温が低くなることも考えられますので、上着等調節できる衣服のご準備をお願いします。

(2)各家庭での規則正しい生活と健康観察を続け、発熱等の風邪症状がある場合は、外出を控えて、家庭での経過観察をお願いします。

(3) 児童本人や同居家族が新型コロナウイルスに係る検査を受ける場合や陽性になった場合は、必ず学校(もしくは教委、専用対応TEL)に連絡をしてください。

## 寒い時期の体育科授業における服装について

体温調節や安全面(けがの処置)の観点から、半袖体操服の下に長袖のTシャツやフリース等を着たり、ショートパンツやハーフパンツの下にタイツ・スパッツ等をはいたりすることは避けてください。体操服の上に長袖の服や長ズボンを着用することは可としますが、準備運動を終えた後、学習内容に応じて、担任の指示で脱ぐようにします。何か特別な事情がある場合には、担任にご相談ください。ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。(文責 北住 昌文)